

2018 年 4 月 25 日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

RPA ツール「WinActor®」の導入企業が 1,000 社に到達

NTT アドバンステクノロジー株式会社（以下：NTT-AT、本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：木村丈治）において提供中の RPA ツール「WinActor®」の導入実績が、1,000 社に到達いたしました。

NTT-AT では、2014 年から日本企業のワークフローにマッチした純国産 RPA[※]ツールである WinActor®を販売してまいりました。

パソコン 1 台から導入可能な WinActor®は、既存システムを大きく変更することなく、Windows 上の各種ソフトウェアで行われる定型業務をシナリオに基づき自動処理することができます。

2017 年度当初の導入実績は 85 社でしたが、昨今の働き方改革の流れを受け、1 年間で新たに 900 社以上に導入いただき、このたび 1,000 社を超えることができました。

導入いただいた企業は、IT、製造、流通・小売業を中心に、さまざまな業種に幅広くご利用いただいております。

NTT-AT は、今後も「現場フレンドリーNo.1 な RPA」を目指し、より多くのお客様の働き方改革・業務効率化のお役に立ちたいと考えております。

商品紹介ページ：<http://www.ntt-at.co.jp/product/winactor/>

- ※ RPA= Robotic Process Automation
- ※ WinActor は NTT アドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。
- ※ 記載された会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

NTT アドバンステクノロジー株式会社
ソリューション第二事業本部
ビジネスロボティクスビジネスユニット
WinActor 担当
E-mail: winactor@ml.ntt-at.co.jp